



平成29年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年3月10日

上場会社名 株式会社フルスピード 上場取引所 東
 コード番号 2159 URL http://www.fullspeed.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 友松 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 栗田 洋 TEL 03-5728-4460
 四半期報告書提出予定日 平成29年3月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無 無

百万円未満切捨て

1. 平成29年4月期第3四半期の連結業績（平成28年5月1日～平成29年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第3四半期	14,030	28.0	914	32.9	902	34.5	637	27.4
28年4月期第3四半期	10,958	26.1	687	102.4	671	115.8	500	86.0

(注) 包括利益 29年4月期第3四半期 623百万円 (24.4%) 28年4月期第3四半期 501百万円 (86.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年4月期第3四半期	40.96	-
28年4月期第3四半期	32.15	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年4月期第3四半期	5,950	2,766	46.5	177.66
28年4月期	5,202	2,142	41.2	137.61

(参考) 自己資本 29年4月期第3四半期 2,766百万円 28年4月期 2,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年4月期	-	0.00	-	-	-
29年4月期	-	0.00	-	-	-
29年4月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成29年4月期の連結業績予想（平成28年5月1日～平成29年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	21.2	1,150	25.8	1,110	23.0	810	26.2	52.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年4月期3Q	15,571,000株	28年4月期	15,571,000株
② 期末自己株式数	29年4月期3Q	一株	28年4月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年4月期3Q	15,571,000株	28年4月期3Q	15,571,000株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料）

速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策などを背景に円安・株高傾向が続き、企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られ、緩やかな景気回復がみられました。一方で、消費税増税による個人消費減退の影響や海外景気の下振れリスクが懸念され、依然として先行きに不安が残る状況となっております。

当社グループの主たる事業領域である国内インターネット広告市場におきましては、平成28年には前年比13.0%増の約1兆3千100億円（出所：株式会社電通「2016年 日本の広告費」）となり拡大を続けております。とりわけ成長著しいアドテクノロジー広告市場については、平成29年には3,200億円の市場に達することが予測されています（出所：アドテクスタジオ/シード・プランニング共同調べ）。

また、スマートフォンやタブレット端末の普及等によるデバイスの多様化、FacebookやTwitter、LINEに代表されるソーシャル・メディアの普及、膨大なインターネットユーザー情報を処理する広告関連技術（アド・テクノロジー）を活用したプラットフォームの開発・高度化が加速する等、インターネットビジネス環境の変化は世界規模で進展しており、国内のみならずアジア圏においても更なる市場拡大が期待されております。

このような事業環境の下、当社グループは、“Ad Technology & Marketing Company（アド・テクノロジー & マーケティングカンパニー）”をコーポレートスローガンに掲げ、インターネットマーケティング事業や、「AdMatrixDSP」、「アフィリエイトB」を中心とするアドテクノロジー既存事業の展開を強化する一方で、拡大する動画広告市場に向けて、スマートフォン向けアドネットワーク「PolymorphicAds」を新規展開を実施するなど、アド・テクノロジーカンパニーへの転換を機とした取組を進めてまいりました。また、拡大する訪日インバウンド市場に向けて、訪日観光客向けアプリメディア「GoJapan」の展開を引き続き強化してまいりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は14,030,106千円（前年同期比28.0%増）、営業利益914,138千円（前年同期比32.9%増）、経常利益902,651千円（前年同期比34.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は637,719千円（前年同期比27.4%増）となりました。

<インターネットマーケティング事業>

インターネットマーケティング事業において、リスティング広告*1、SEM広告ソリューション*2、アフィリエイト広告*3などの各種サービスの拡販に取り組む一方で、競争力の創造及び収益性の向上を実現するため、ヘルスケア関連領域での更なる専門性・優位性を持つべく、事業構造の転換を推し進めてまいりました。

以上の結果、当事業の売上高は6,905,894千円（前年同期比15.5%増）となりました。

<アドテクノロジー事業>

アドテクノロジー事業において、拡大するディスプレイ広告市場を背景に、自社ブランドで展開するDSP*4「AdMatrix DSP」を展開する一方で、拡大する動画広告市場に向けて、スマートフォン向けアドネットワーク「PolymorphicAds」の展開を開始し、バリューチェーンの垂直統合展開を実現、積極的な拡販を図っております。

また、子会社である株式会社フォーイトにおいて、ASP（アフィリエイト・サービス・プロバイダー）*5として当社自社開発したアフィリエイトプログラム『アフィリエイトB』の営業活動に注力した結果、当事業におけるプロモーション数・提携サイト数ともに、引き続き順調に増加いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は9,416,110千円（前年同期比45.0%増）となりました。

<その他>

その他の区分には、情報メディアサイトの運営、広告ソリューションにおいて付随して発生するWEBサイト、パナー、及びLP制作等が含まれており、売上高は124,557千円（前年同期比58.5%増）となりました。

- *1 リスティング広告 : 検索したキーワードに応じて、検索エンジンの検索結果のページに設定された広告枠に表示されるテキスト広告。
- *2 SEM広告ソリューション : 検索エンジンから自社Webサイトへの訪問者を増やしたい顧客に対して、SEO（検索エンジン最適化）をはじめとする各種インターネット広告手法を用いて課題解決するサービス。
- *3 アフィリエイト広告 : Webサイトやブログ等が企業サイトへバナーやテキスト広告を張り、閲覧者がその広告を経由して当該企業のサイトで会員登録したり商品を購入したりすると、サイトの運営者に報酬が支払われるという成果報酬型の広告手法。
- *4 DSP (Demand Side Platform) : 広告出稿を行う広告主サイドが使用する広告配信プラットフォームのことで、広告主サイドの広告効果の最大化を支援するツール。
- *5 ASP (アフィリエイト・サービス・プロバイダー) : 広告主とリンク元となるサイト運営者を仲介する業者。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

(資産)

流動資産は5,042,331千円となり、前連結会計年度末に比べて499,614千円増加しました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は908,285千円となり、前連結会計年度末に比べて248,065千円増加しました。これは、主に長期未収入金の増加によるものであります。

(負債)

流動負債は3,130,071千円となり、前連結会計年度末に比べて239,110千円増加しました。これは、主に短期借入金及び未払法人税等の増加によるものであります。

固定負債は54,168千円となり、前連結会計年度末に比べて115,020千円減少しました。これは、主に長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は2,766,376千円となり、前連結会計年度末に比べて623,589千円増加しました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月10日に発表しました「平成28年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

また、上記の予想は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項ありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項ありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,139,139	2,614,798
受取手形及び売掛金	2,131,664	2,207,989
前払費用	35,852	55,900
繰延税金資産	195,834	80,880
未収入金	7,122	26,424
短期貸付金	25,000	50,000
その他	8,661	6,977
貸倒引当金	△559	△639
流動資産合計	4,542,716	5,042,331
固定資産		
有形固定資産		
建物	91,640	93,330
減価償却累計額	△50,224	△55,541
建物(純額)	41,416	37,789
工具、器具及び備品	164,224	184,844
減価償却累計額	△128,218	△145,083
工具、器具及び備品(純額)	36,005	39,761
有形固定資産合計	77,421	77,550
無形固定資産		
ソフトウェア	342,264	363,721
のれん	87,398	72,832
その他	52	42,543
無形固定資産合計	429,714	479,097
投資その他の資産		
投資有価証券	54,160	10,230
関係会社株式	4,911	9,305
関係会社出資金	20,000	20,000
破産更生債権等	168,777	181,016
繰延税金資産	1,523	9,209
差入保証金	72,477	79,741
長期未収入金	—	344,538
その他	10	10
貸倒引当金	△168,777	△302,414
投資その他の資産合計	153,083	351,636
固定資産合計	660,219	908,285
資産合計	5,202,936	5,950,616

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,616,602	1,591,366
短期借入金	582,000	782,000
1年内返済予定の長期借入金	143,064	143,864
未払金	139,374	84,840
未払法人税等	129,126	207,861
未払消費税等	66,548	67,373
賞与引当金	84,800	146,886
その他	129,444	105,878
流動負債合計	2,890,960	3,130,071
固定負債		
長期借入金	158,104	50,006
繰延税金負債	6,947	24
資産除去債務	4,137	4,137
固定負債合計	169,188	54,168
負債合計	3,060,149	3,184,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	898,887	898,887
資本剰余金	869,887	869,887
利益剰余金	349,786	987,506
株主資本合計	2,118,561	2,756,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,564	55
為替換算調整勘定	8,661	10,040
その他の包括利益累計額合計	24,225	10,096
純資産合計	2,142,787	2,766,376
負債純資産合計	5,202,936	5,950,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)
売上高	10,958,698	14,030,106
売上原価	8,919,235	11,430,369
売上総利益	2,039,463	2,599,736
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	635,784	717,738
地代家賃	113,765	125,463
減価償却費	18,094	13,416
のれん償却額	4,855	14,566
貸倒引当金繰入額	2,832	134,130
賞与引当金繰入額	62,300	91,700
その他	513,904	588,584
販売費及び一般管理費合計	1,351,537	1,685,598
営業利益	687,926	914,138
営業外収益		
受取利息	836	829
受取配当金	301	800
持分法による投資利益	167	—
その他	1,895	1,958
営業外収益合計	3,200	3,589
営業外費用		
支払利息	8,649	6,647
支払手数料	8,231	6,334
為替差損	2,195	1,369
持分法による投資損失	—	285
その他	779	437
営業外費用合計	19,855	15,075
経常利益	671,271	902,651
特別利益		
投資有価証券売却益	—	66,324
事業譲渡益	6,000	—
特別利益合計	6,000	66,324
税金等調整前四半期純利益	677,271	968,976
法人税、住民税及び事業税	171,398	223,989
法人税等調整額	5,256	107,268
法人税等合計	176,655	331,257
四半期純利益	500,615	637,719
親会社株主に帰属する四半期純利益	500,615	637,719

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)
四半期純利益	500,615	637,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△15,508
為替換算調整勘定	610	1,379
その他の包括利益合計	611	△14,129
四半期包括利益	501,226	623,589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	501,226	623,589
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット マーケティング事 業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	5,977,223	4,903,551	10,880,774	77,923	10,958,698
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	1,589,125	1,589,127	640	1,589,768
計	5,977,226	6,492,676	12,469,902	78,564	12,548,467
セグメント利益	261,436	770,238	1,031,675	32,956	1,064,632

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報メディア事業、クリエイティブ事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	1,031,675
「その他」の区分の利益	32,956
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△376,706
四半期連結損益計算書の営業利益	687,926

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)
1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット マーケティング事 業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	6,905,894	6,999,812	13,905,706	124,400	14,030,106
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	2,416,298	2,416,298	157	2,416,456
計	6,905,894	9,416,110	16,322,005	124,557	16,446,563
セグメント利益	345,233	1,022,143	1,367,376	41,599	1,408,975

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報メディア事業、クリエイティブ事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	1,367,376
「その他」の区分の利益	41,599
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△494,837
四半期連結損益計算書の営業利益	914,138

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。